

高木総合センターだより



高木総合センターH・P

令和5年（2023年）11月号

姫路市立高木総合センター
所在地：姫路市花田町小川553番地2
TEL(079)253-7461・FAX(079)253-7465



今回は、高木総合センターで11月3日（金・祝）に予定している映画鑑賞会についてPRも兼ねて、皆様方にお知らせするとともに、その映画について紹介したいと思います。タイトルは『ある精肉店のはなし』というドキュメンタリー映画です。

この映画は、瀨瀨（はなぶさ）あや監督が大阪府貝塚市で、江戸時代から7世代に渡り精肉店を切り盛りする4人家族の様子を描いています。今から10年前に公開され、撮影された屠（と）畜場は今はありませんが、当時朝早くから近くの畜場での牛や豚などの餌やりから始まり、畜舎の清掃、牛を近くの屠場までひいての屠畜作業、そして精肉店に帰ってきて内臓の処理、肉の小売り販売など日常のなにげない様子が撮影されています。特に映画の最初と最後に、ハンマーでノッキング（専用のハンマーで牛の眉間に衝撃を与える）シーンやその後の肉の切り分け解体のシーンなどは残酷と思うかもしれません。

このような屠畜に関わる仕事は「かわいそうや!」、「残酷や!」などとよく言われますが、その処理された肉を美味しいと言って食べているのが私たちです。これらの仕事や屠畜のシーンだけをみて残酷だと言って、その仕事をしている人々を差別したり、これらの言葉を発したりするのも間違っているのではないのでしょうか。牛に限らず“生”あるものを人が“食べる”ということは、どうやってこの美味しい肉が出来て、食卓に並んでいるのか実感できないから他人事のような言葉を投げかけたり、感じてしまうのかもしれない。

「いのちに向き合うこと」、「いのちをいただくこと」の意味について考える機会になればと思います。皆様方には、是非ご来館いただき、この映画をご覧いただきますようご案内いたします。



『祝の島』につづく
瀨瀨あや監督作第二弾



ある精肉店のはなし

映画『ある精肉店のはなし』鑑賞会のご案内

日時：令和5年11月3日(金・祝)

時間：午前9時30分から受付 10時上映

場所：高木総合センター 2階 会議室

※お申込みや参加料は必要ありませんので気軽にご来館ください。

※映画の一部に屠(と)殺や流血のシーンがありますのでご承知おきください。

『高齢者の集いと喫茶』を開催しました

10月5日(木)に高齢者の集いとふれあい喫茶を開催しました。

姫路市中央保健センターの江藤保健師から「高齢者の健康」についてご講演をいただき、その後1階のデイサービスルームに場所を移して、喫茶でしばらく楽しい時間を過ごしました。

※次回は12月7日(木)に開催します。

お知り合いなどをお誘いの上、ぜひご参加ください。



フレイルにならないために



和気あいあいと楽しい時間

自力整体（気を補い、気を巡らす）

日頃使いすぎて緊張している筋肉を自分のペースでゆるめ脱力させる究極のセルフマッサージです。

日時：11月9日(木) 午後2時～1時間程度

場所：高木総合センター 2階 会議室

講師：藤尾 知恵さん

参加料：無料(申込不要)

※靴下(あれば5本指靴下)と大きめのタオル、ヨガマット(持っている方のみ)ご準備してください。



お仕事をお探しの方へ

「ハローワーク姫路求人情報(フルタイム・パート)」(姫路公共職業安定所発行)の最新情報が、毎週月曜日午後に高木総合センターに届きます。

高木総合センターにて配布しておりますので、必要な方は申し出ください。